

呼吸器系検体及び尿検体の集計結果の公表について

1. 現状

検査部門公開情報「3.検査材料別分離菌数割合」では、血液検体及び髄液検体の集計結果のみを公表している。

2. 課題

血液検体及び髄液検体以外の検体(呼吸器系検体、尿検体など)については、データは収集しているものの、これまでは集計結果を公表していない。

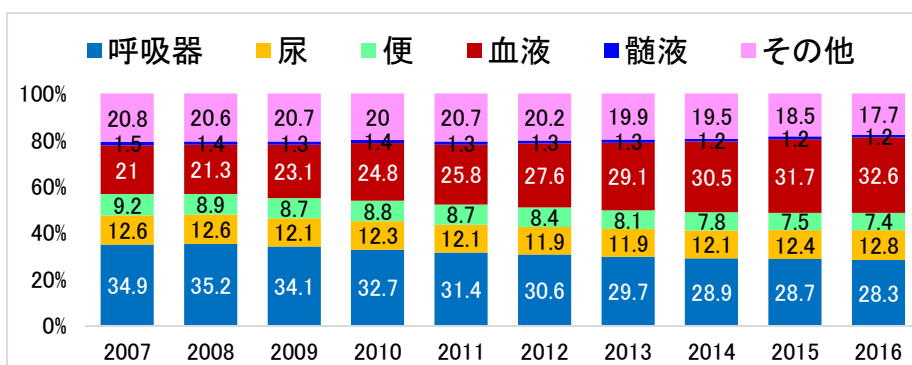
3. 対処方針(案)

呼吸器系検体及び尿検体の集約結果(分離菌数割合)を併せて公表する。

(※) 検体の種類のうち呼吸器系検体約30%、尿検体は約13%を占めており、分析は可能と考えられる。

(参考)

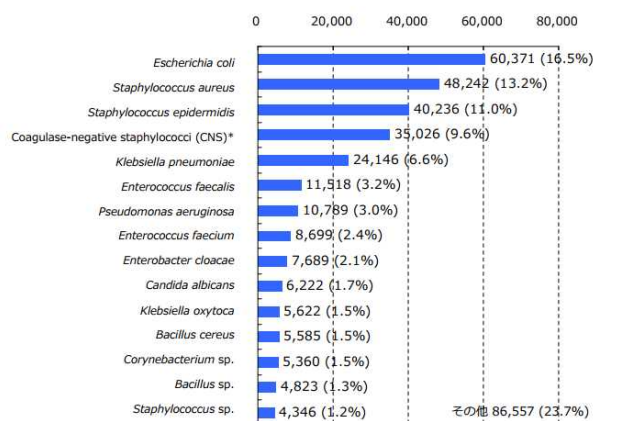
検体種類の割合



血液検体、尿検体の分離菌数割合

3. 検査材料別分離菌数割合

血液検体分離菌 (N=365,231)



*菌名コード: 1311, 1313~1325と報告された菌 (1312: Staphylococcus epidermidisは対象外)

尿検体の分離菌数割合(イメージ)

